

会報

発行所

広島市中区八丁堀11番28号
朝日広告ビル4F
広島県高等学校
PTA連合会
電話(082)223-3347
FAX(082)223-3351
HP hiroshima-koup.sakura.ne.jp

★ 広島県高P連

NO. 171



就任御挨拶

広島県高等学校PTA連合会

会長 岡崎光治

一昨年末から続くコロナ感染防止によつて学校の行事やPTA活動も大きく制限されておりますが、令和三年度書面決議総会において、会員の皆様からFAX及びメールという例年にならない形ではあります。御承認をいただき、

達による長寿化、教育の充足により男女隔たりなく教育を受け働ける環境になった反面、世帯は細分化し、家族内のコミュニケーションを取る事も難しくなりました。

広島県高等学校PTA連合会会長を拝命しました。岡崎光治と申します。家庭では子育てを妻に任せっきりでPTA保護者との係わりは皆無に近い愚夫ですが、七〇年の歴史を持つ広島県高等学校PTA連合会の伝統や理念を大切に、現在の時代に合ったPTAを構築したいと思っております。皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

今まで悩みを打ち明けていた友達と学校で会う機会もコロナ禍により減り、教室での授業もままならず、高校での大切な思い出になるはずだった文化祭・体育祭・修学旅行なども中止となり、更に人と人との繋がりが希薄になった結果、子供たちが「学校とは何をするところか」を再考してしまふ、そんな時代に我々保護者が参加するPTAはどんな役割を持てるのでしょうか？

昭和二十年の原爆投下によつて、人口三十五万人の広島は投下四か月で十六万人以上の方がお亡くなりになったと聞きました。

六月も終わる頃、千葉県で下校途中の小学生が飲酒運転のトラックにはねられ五人が死傷する痛ましい事故がありました。地元PTAは以前からガードレールや歩道の設置の要望を毎年出していたそうです。改善されないまま事故が起きた事は保護者の方だけでなくPTAや学校、行政の方にも辛い現実になりました。それ故に後悔しないPTA活動とは継続にあると思ひます。

七十五年間草木も生えないと言われたこの町で、先人達は決して諦める事無く、祖父母や両親の兄弟までが同居する大家族で支え合い、現在では百万人を超える大都市広島に成長しました。経済的な充足は健康維持や医療の発

達による長寿化、教育の充足により男女隔たりなく教育を受け働ける環境になった反面、世帯は細分化し、家族内のコミュニケーションを取る事も難しくなりました。

もちろん時間や予算的に直ぐに実行できない要望もありますし、要望自体時代や環境にあった形に変化させるべきとしても、いつの時代も保護者の願いは「子供たちのために」であつて、保護者やPTA役員の功績のためではありません。

よつて歴代会長から引き継がれている「子供たちのために」という言葉は、広島県高等学校PTA連合会のゆるぎない志と受け止め今年度も引き継ぎたいと思ひます。

さて、広島県高等学校PTA連合会では、会員と情報共有し各地の活動を知る機会となる全国高等学校PTA連合会大会、中国・四国地区高等学校PTA連合会大会、広島県大会があります。

そのなかでも本年度行われる第七十回全国高等学校PTA連合会大会島根大会は、初めてオンラインで開催される全国大会となります。

開会行事や講演の前後で行われる地元高校生の迫力満点のアトラクションは目の前で観る事は出来ませんが、少しでもいい演奏や演技を見聞きして、もうよう努力されています。

本紙が届くころに全国大会は終わつていとは思ひますが、分科会などはアーカイブで年内中閲覧可能ですので、日頃忙しくて県外に出られない保護者の方も御自身の都合で観る事が出来ま

すのでは是非御覧ください。

また今年度の第六十三回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会は徳島で開催する予定でしたが、残念ながら昨年に引き続きコロナウイルス感染症防止のために中止となりましたので、来年こそコロナ禍の収束を願うばかりです。

そして十月三十一日、ふくやま芸術文化ホールリーデンドローズにおいて、福山地区主管で広島県大会は開催予定です。(注 令和四年十月三十日(日)延期決定)

二年前から実行委員会を立ち上げ、準備されている広島県大会実行委員会の福山地区メンバーの姿を見てみると、是非、広島県高等学校PTA連合会の皆さんの研修と交流の場として開催できる事を切に祈るばかりです。

その他にも今年度は直前で中止になりました、進学説明会の開催。

全県一斉あいさつ運動の実施、あいさつ運動ポスター原画・交通マナー標語の募集等の活動を行っておりますので是非とも御参加いただき、子供達の明るく豊かな未来が開けるよう学校関係諸団体と連携してまいります。

重ね重ねのお願いになりますが、これまで以上の更なる御支援・御協力を賜われます様宜しくお願い申し上げます。

令和三年度 県高P連定例総会 (書面總會)

令和二年度より、新型コロナウイルスが猛威を振るい、生活が一変しており、PTA活動もままならない状態が続いております。

広島県高等学校PTA連合会事業も同様で、令和三年度の広島県高等学校PTA連合会定例総会も、感染症拡大防止のため、幹事会に諮ったのち、書面による総会開催となりました。

二年続きの書面総会開催に大変残念でなりませんでした。

総会議案書作成後、各单位PTAへお送りし、審議を依頼しました。各議案は次のとおりです。

第一号議案

令和二年度会務事業報告書

第二号議案

令和二年度会計決算書(監査報告添付)

第三号議案

令和三年度役員選任

第四号議案

県高P連会則改正

第五号議案

令和三年度事業方針(案)及び事業計画(案)

第六号議案

令和三年度会計予算(案)

各議案に対して過半数の承諾を得て、

総会議案は可決いたしました。

皆様の御協力に感謝申し上げます。

議決後は、議決結果を各单位PTA

・各学校に御報告いたしました。

また、本来なら、定例総会開催時に、学校から御推薦いただいた、功績顕著なPTA会員様へ、広島県教育委員会教育長感謝状、広島県高等学校PTA連合会会長感謝状をお渡しする表彰式を執り行っていますが、昨年度同様定例総会の開催がかなわず、表彰式も行うことができませんでしたので、後日、各所属校を通して、表彰者の感謝状と記念品をお送りさせていただきます。

感謝状受賞の皆様、学校とPTA活動のために、多大な御尽力をいただき感謝申し上げます。

ありがとうございます。

会員功労表彰者一覧を総会議案書とともにお送りいたしました。この紙面上に掲載させていただき

令和四年度の広島県高等学校PTA連合会定例総会は、新型コロナウイルスの終息を迎え、無事に開催できるところを切に願います。

(県高P連事務局)

令和三年度 第一回 常任委員会

とき 令和三年七月二日(金)

ところ 広島YMCA二号館

大会議室 ほか

令和三年度の第一回常任委員会・各委員会を、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、室内換気、入退室時の手指消毒、密にならないようにテーブル・椅子の配置を徹底し、当日までの体調等の確認票の提出をお願いするなど、細心の注意を払って開会しました。

司会は、藤原みどり副会長が担当し、岡崎光治会長の挨拶がありました。

御来賓には、広島県教育委員会事務局学びの変革推進部生涯学習課課長桑原智津子様、広島県公立高等学校校長協会副会長 藤本寅肇様に御出席いただき、お祝辞をいただきました。

次に、土谷流廣事務局長から、定数の報告を行い、出席者三十二名、委任状提出者三十九名、合計七十一名で、構成員(八十九名)の過半数を超えておりますので、常任委員会成立を報告致しました。

議長には高江一成副会長を選出し、議事録署名人に広島市立美鈴が丘高等学校PTA会長前坂 聡氏、広島県立祇園北高等学校PTA会長藤島慶吾氏を選出しました。

県高P連各委員会委員長・副委員長

総務委員会

(委員長) 広島県立広島井口高等学校 PTA会長 柿原 誠一郎
 (副委員長) 広島県立三次中学校・三次高等学校 PTA会長 片岡 宏文

研修委員会

(委員長) 広島県立広島中学校・広島高等学校 PTA会長 奥村 正志
 (副委員長) 広島県立祇園北高等学校 PTA会長 藤島 慶吾

調査広報委員会

(委員長) 呉市立呉高等学校 PTA会長 清原 秀樹
 (副委員長) 広島県立高陽高等学校 PTA会長 尾藤 美香

健全育成委員会

(委員長) 広島県立神辺旭高等学校 PTA会長 高端 邦裕
 (副委員長) 広島市立美鈴が丘高等学校 PTA会長 前坂 聡

進路対策委員会

(委員長) 広島県立広島商業高等学校 PTA会長 伊藤 幹
 (副委員長) 広島県立呉昭和高等学校 PTA会長 正木 健

議事にうつり、顧問・参与の委嘱について、人事案を提案、原案どおり承認されました。
 議事終了後、各委員会に分かれて、委員長、副委員長の互選並びに本年度事業計画について協議いただきました。

委員長・副委員長の発表、一年間の委員会活動について報告され、滞りなく終了致しました。
 各委員会の委員長・副委員長は次表のとおりです。

(県高P連事務局)



退任御挨拶

広島県高等学校PTA連合会
 前会長 伊 福 聡

まずは、広島県高等学校PTA連合会岡崎会長をはじめとする執行部の山本副会長、原副会長、高江副会長、藤原副会長、前顧問 北村様、土谷事務局長他、広島県教育委員会 平川教育長をはじめとする学校関係者の方々、携わって頂いたすべてのPTA会員の皆様方においては大変お世話になったこと感謝に堪えません。

心よりお礼申し上げる次第です。ありがとうございます。
 会長任期時においては西日本豪雨災害や現在もなお、継続していますが、コロナ感染拡大等、社会的に大きな影響を与える環境がPTA活動においても止む無く中止の決断をしなくてはならない場面があり、PTA会員の方々におかれましても様々な事情の中、最大限の御協力を賜ったことは感謝以外他ありません。

「敢為邁往」とは目的に向けて困難をものともせず、自ら決心して、まっしぐらに進んでいくこと。「敢為」は人がやらないことを積極的にやること。「邁往」はひたすら進むこと。という意味があり、多少重苦しさはありまし

まずは、広島県高等学校PTA連合会岡崎会長をはじめとする執行部の山本副会長、原副会長、高江副会長、藤原副会長、前顧問 北村様、土谷事務局長他、広島県教育委員会 平川教育長をはじめとする学校関係者の方々、携わって頂いたすべてのPTA会員の皆様方においては大変お世話になったこと感謝に堪えません。

心よりお礼申し上げる次第です。ありがとうございます。
 会長任期時においては西日本豪雨災害や現在もなお、継続していますが、コロナ感染拡大等、社会的に大きな影響を与える環境がPTA活動においても止む無く中止の決断をしなくてはならない場面があり、PTA会員の方々におかれましても様々な事情の中、最大限の御協力を賜ったことは感謝以外他ありません。

「敢為邁往」とは目的に向けて困難をものともせず、自ら決心して、まっしぐらに進んでいくこと。「敢為」は人がやらないことを積極的にやること。「邁往」はひたすら進むこと。という意味があり、多少重苦しさはありまし

たが自分自身を戒め、責任を感じ取り組む姿勢を決意した場面でもありません。

今でも当時の姿勢はやがて私の座右の銘として、苦しいとき、胸に手を当てて決断に至るといふとき、「敢為邁往」は私を支えてくれている言葉になっています。

最後にPTA活動で日々感じたことがあります。

それは親の立場になって改めて亡き母の深い愛情を回想しながら感じる事ができたことでした。

お恥ずかしい話ですが、私が高校一年生の時に人生初の挫折を味わい当時柔道部に所属していたのですが、先輩からの暴力やいじめで退部する決意をして同級生十一人と連帯を組んで授業が終わると急いで家に帰り引きこもる生活をしていました。

そのような情けない私の姿を見て、母は私の前で初めて涙を流しながら「今のお前には柔道しかない。人は苦しみ乗り越え耐えて頑張ることによって成長するのだ。」と人生訓のような説得してくれました。

私の母は普段は躰に厳しくもあり芯の強い優しい母でしたが私のために初めて泣いてくれたことが私にとって衝撃的なことであり、次の日から心改め母を喜ばすために柔道部に戻ることにしましたが、ちなみに集団退部で

戻ったのは私一人だけでした。

それからというものはどんなに苦ししいことも辛いことも泣き言を言うのは止め、稽古に身を入れ、人よりも何倍も練習と努力を重ね、結果、日本武道館というステージで、青春時代の宝物を手に入れることができたことを幾度となく思い出すと同時に、人生の分岐点を挫折から這い上がる事ができたのも、母の涙で救ってもらった母への感謝の思いを自分の胸の中だけで伝えるようにする機会が増えたように思えます。

そのような私の心持の中で子供のことを思い、一生懸命、頑張っているPTA会員の方々、保護者の姿を目の当たりにするたびに、どこか自分の亡き母と重ねてしまっておりました。

親への感謝や、関わる人々への感謝や思いの大切さを学んだような気が致します。

PTA会員の方々におかれましては、我が子だけに限らず、一生懸命、学校全体の子供たちのために取り組まれておられる活動は、純粹に人として清いことでもあり、子供たちがやがて成長して結婚し、親となり我が子と暮らす中で自分の親にしてもらったことなどが、思いおこされ、誇らしく感じ、やがては親からの宝物のメッセージだと感じ気づく時が来ることでしょう。本当に大切なものは高価な宝石やお

金や物でもない、本当に大切なものは形や目に見えるものではないことだとここ最近、この活動を通じて学ばせて頂いたことがまた更に私の学びの成長へつながったことでした。

今後、子供たちのために一生懸命、取り組まれる広島県高等学校PTA連合会の岡崎会長をはじめとする役員の方々、保護者、PTA会員の方々、広島県教育委員会、平川教育長をはじめとする学校関係者の方々、携わる方々すべての人に心から敬意を表する共に、今後の皆様の御活躍と御家族の御繁栄、発展を祈念し御挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

令和三年度 第一回

単P会長研修会

とき 令和三年八月一日(日)

ところ 広島YMCA国際ホール

ほか

令和三年度第一回単P会長研修会が令和三年八月一日(日)十三時より、広島YMCA国際文化ホールほかで開催されました。七十名の会長方に御参加いただきました。

まず、最初に開会行事がありました。広島県立広島中学校・高等学校奥村正志会長による開会宣言に続き、出席者全員による国歌を心の中で唱和した

後、広島県高等学校PTA連合会岡崎光治会長が会員の皆さんにコロナ禍の中、「やっと会うことができましたね。」とその後皆さんへのお願いを二つ述べられました。



一つ目は情報交換会がないため、分散会で一つでも二つでも宝物を見つけ帰ってください。昨年島根大会が中止となり、今年度八月二十五日(水)に各校参加費七千円でオンライン配信がどなたでも見られます。こちらは是非御協力いただきたい。子供たちは手を抜くことなくがんばりました。また、六つの分科会についてアーカイブで

十二月末まで見ていただけです。是非、御覧くださいとお話されました。

続いて広島県教育委員会事務局学びの変革推進部生涯学習課課長桑原智津子様の来賓挨拶があり令和三年二月から五年間広島県教育に対する広島で学びの変革を目指すため、スマートフォンの校内持ち込みについて協議また、未成年のスマートフォンによるネットの危険を学び、そして、子供たちのために私たちが力を合わせて取り組んでいく旨を話されました。

お知らせということで、優良PTA文部科学大臣賞について今後の参考にしていただきたいとのことでした。



次に研修行事に入り広島県高等学校PTA連合会岡崎光治会長から、広島県高等学校PTA連合会は百十校五万人弱八地区に分かれていて委員会は五つあり、その中で十月三十一日(日)広島県大会が福山市リーデンローズ眉山(福山地区主管)で開催されます。



また、中国・四国地区高等学校PTA連合会大会は九つの連合会(鳥取県、島根県、山口県、広島県、岡山県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県)であり、昨年はコロナの影響で中止、今年度も徳島大会が中止です。第七十回全国高等学校PTA連合会大会島根大会はオンラインで開催されるため、大会参加への願いがありました。

次は講話です。「未成年者を取り巻くネット上の危険性をめぐる現状等について」テーマに広島県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課主任山中聡氏にお話をいただきました。インターネットの普及により、様々なトラブルがおきています。例えば、

メールやインターネット掲示板、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)などのコミュニティサイトについて本人が気づかない間に見知らぬ人に個人情報を知られていたり、また、ネットいじめのようにウェブサイトの掲示板に特定の子供の誹謗中傷を書き込まれたり、画像を掲載したり、他人のアカウントを乗っ取り本人になりすまして書き込むという事案も発生しているようです。また、SNSで知り合った相手などに性的被害を受けた場合は、八割五分と被害が多くなっているようです。



てトラブルになることも
画像は完全には削除できない
定される可能性がある
)人生に影響する場合も

サイバー空間の利用に必要な力は四つ。判断力(公開されている情報が正しいか嘘か、使って良いか悪いかを見

分ける。)自制心(ネットは公共の場書き込んだことはみんなが見ている。書き込む前に立ち止まって考える。)責任力(ネットは自己責任が原則。責任を取る能力がないならやってはいけない。)想像力(ネットの環境は激しく変化しており想像を超えたことが起こります、起こり得るトラブルを想像力、予測力で回避しましょう。)

保護者の立場からスマートフォンを初めて手渡す際にルール作りと機械的な制限(フィルタリングソフト)をすることはもちろんのこと、SNSによって被害者にも加害者にもなりうること。加害者になった場合、高額な賠償命令が出ることや加害者の情報もがでてしまうこと。今後の人生に影響することを子供にきちんと説明することが大切だと感じました。

その後、四階の会場へ移動し、参加者が六つのグループに分かれて分散会が実施されました。

特にテーマを定めずに各校の課題や悩みなどを話し合うものです。

最初は初めてお会いする方も多く静かでしたが、司会の原高P連副会長の元気なあいさつから、各校の問題点などゆるす限りの時間の中で意見交換いたしました。

分散会終了後は再びホールに集まり、閉会行事があり、閉会の言葉をもって今日の研修会が終了しました。

～PTA功労表彰の御紹介～

PTA功労表彰は、例年、8月開催の全国高等学校PTA連合会大会の表彰式で御披露しておりましたが、コロナ禍の影響で、第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会がオンライン大会となりましたので、この紙面で御紹介させていただきます。

なお、第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会のオンライン参加を申込みされた学校には、各校2冊の大会要項を配布いたしました。(パスワードで大会HPからもご覧いただくことができます。)

要項には、表彰者のお名前が記載されております。是非御覧ください。

令和3年度全国高等学校PTA連合会会長表彰 役員

伊 福 聡 広島県高等学校PTA連合会 前会長

令和3年度全国高等学校PTA連合会会長表彰 個人

島 靖 英 広島県立黒瀬特別支援学校 前PTA会長

三 好 尚 子 広島市立広島商業高等学校 前PTA会長

武 田 親 呉市立呉高等学校 前PTA会長

令和3年度全国高等学校PTA連合会会長表彰 団体

広島市立広島中等教育学校PTA

令和3年度優良PTA文部科学大臣表彰

広島県立呉商業高等学校PTA

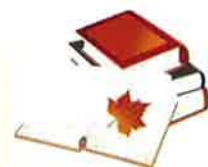
広島県立広島観音高等学校PTA

御受賞おめでとうございます。
受賞されました皆様に感謝申し上げますとともに、心よりお祝い申し上げます。
(県高P連事務局)

この度の研修会は半日という短い時間ではありましたが、たくさんのお話が聞けました。また、コロナウイルスで大変な中、感染対策をしながら企画運営していただきました関係者の方々に御礼を申し上げます。ありがとうございます。

また、コロナウイルスで大変な中、感染対策をしながら企画運営していただきました関係者の方々に御礼を申し上げます。ありがとうございます。

(調査広報副委員長 尾藤美香)



令和3年 県高P連行事予定

- 8月7日(土) ~~広島県高等学校PTA連合会 大学進学説明会(広島県民文化センター)~~
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- 8月25日(水) 第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会(松江市 くにびきメッセほか)
※オンライン大会
参加申込済みのPTA様のみパスワードで視聴できます。参加費は一校あたり7,000円です。
なお、全大会、分科会は、12月頃までアーカイブ配信しておりますので御覧いただくことができます。
- 10月31日(日) ~~広島県大会(福山地区)(リーデンローズ福山)~~
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期(令和4年10月30日(日))
- 11月1日(月) 全県一斉あいさつ運動
- 11月下旬 広島県教育委員会意見交換会(関係委員会委員のみ)
- 11月下旬～12月初旬頃 学校視察(関係委員会委員のみ)
- 令和4年1月15日(土) 第2回単P会長研修会(広島YMCA国際文化ホールほか)

※ 各大会、研修会等の開催については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、やむを得ず中止となる場合があります。御了承ください。

広島県高等学校PTA連合会

高校生総合保障制度

この制度の特徴

〈高校生総合保障制度は、団体総合生活保険のペットネームです。〉

- 1. 団体割引25%適用・損害率による割引30%適用** (天災危険補償特約保険料には損害率による割引を適用しません。)
- 2. 病気・けが・賠償事故・携行品等を補償**
- 3. 国内外を問わず24時間の傷害・病気等を補償**
 ○携行品(学校管理下動産補償特約)の補償は学校管理下中のみです。
 ○夜間・休日も24時間事故の受付をしております。
- 4. 「メディカルアシスト」で24時間・365日無料各種医療に関するご相談に応じます。**
 ○また、夜間の救急医療機関や最寄りの医療機関をご案内いたします。
 ※詳細はパンフレットをご確認下さい。
 ※補償期間(保険期間)は1年となります。(令和3年4月25日午後4時より令和4年4月25日午後4時まで1年間)
 ※中途加入は補償期間が異なります。詳しくは取扱代理店までお問合せください。

〈保険金額と掛金(保険料)〉

補償内容		W3タイプ	W2タイプ	W1タイプ	Aタイプ	Bタイプ
個人賠償責任 (記録情報限度額 500万円)	国内	1事故 無制限	1事故 無制限	1事故 1億5,000万円限度	1事故 1億5,000万円限度	1事故 1億円限度
	海外	1億円限度	1億円限度	1億円限度	1億円限度	1億円限度
国内示談交渉サービス付き						
病気入院 (1日あたり)		5,500円	5,200円	5,000円	—	—
傷害	死亡・後遺障害	557万円	512万円	422万円	359万円	262万円
	入院 (1日あたり)	6,500円	6,000円	5,000円	4,500円	3,500円
	手術	上記入院日額の10倍(入院中の手術)、5倍(入院中以外の手術)				
害	通院 (1日あたり)	3,600円	3,600円	2,600円	2,600円	1,500円
	地震・噴火・津波	○	—	—	—	—
	熱中症	○	○	○	○	○
	細菌性食中毒	○	○	○	○	○
携行品(学校管理下動産補償)		1年で20万円限度	1年で20万円限度	1年で10万円限度	1年で10万円限度	1年で10万円限度
自己負担額:1事故3,000円						
被害事故補償		1事故3,000万円	1事故2,000万円	1事故1,000万円	1事故1,000万円	—
育英費用		200万円	150万円	100万円	100万円	50万円
地震・噴火・津波		○	—	—	—	—
制度維持費		350円				
掛金(1年分)		17,000円	15,000円	12,000円	10,000円	7,000円

○携行品の損害保険金は1年間でW3、W2タイプは20万円限度。W1、A、Bタイプは10万円が限度となります。

(注)携行品の損害保険金のお支払額の合計が保険金額(W3、W2タイプは20万円限度：W1、A、Bタイプは10万円)と同額となった場合は、この携行品の補償は損害発生時に終了します。

※制度掛金は制度維持費350円を含んでおります。

※上記保険料は職種別Aの方を対象としたものです。お子様(被保険者-保険の対象となる方)が継続的にアルバイトに従事している等で、職種別Aに該当しない場合は、保険料が異なりますので、取扱代理店にお問い合わせください。

※病気入院(入院医療保険金)について：新規ご加入時の支払責任の開始日より前に被った病気については保険金お支払いの対象となりません。(ただし、新規ご加入時の支払責任の開始する日からその日を含めて1年を経過した後に生じた保険金支払事由については、保険金お支払いの対象となります。)

このご案内は団体総合生活保険の概要にご紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

〈お問合せ先〉取扱代理店 (株)東京海上日動パートナーズ中国四国本店 TEL:0120-018-217 令和3年3月作成 <20-TC09161〉

(引受幹事保険会社)



東京海上日動

(担当支社) 広島支店 広島中央支社
 広島市中区八丁堀3-33 広島ビジネスタワー
 TEL 082-511-9194

パンフレット・重要事項説明書は上記お問合せ先にご請求下さい。

(共同引受保険会社)



AIG損害保険株式会社 広島支店
 広島市中区基町12-6 富士火災広島ビル
 TEL 082-535-6010

この保険契約は、上記の保険会社による共同保険契約であり、東京海上日動火災保険が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決定する引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては、団体窓口にご確認ください。

〈引受保険会社〉 東京海上日動火災保険(幹事保険会社) AIG損害保険株式会社